

報道資料

平成 27 年 11 月 11 日

子育て支援企業の JP ホールディングス (証券コード 2749)

この冬のノロウイルス、インフルエンザに万全の対策

『安全・安心を第一に』 感染症予防を徹底

保育園にとって、冬場は、感染症対策が重要な課題となります。今年もノロウイルス、インフルエンザなどが猛威をふるいそうですが、対策には万全を期しております。

株式会社日本保育サービスは、この 12 月に、運営する全保育園（159 園）に除菌効果が高く安全性も確保されている新タイプの除菌剤を配置いたします。

日本保育サービスは、子育て支援事業最大手の株式会社 JP ホールディングス（荻田和宏代表取締役・東証 1 部）グループの基幹企業で、保育園・学童クラブ・児童館の運営を担当しています。

全保育園に配置するのはセイバープラス Z (小澤物産) で、次亜塩素酸ナトリウムの有効塩素濃度を従来の 2 倍に引き上げた噴霧タイプ除菌剤。ノロウイルス、インフルエンザなどを不活性化し、強力な除菌効果を発揮します。医療機関にも採用されている除菌剤製品で安全・安心には定評を得ています。

＊＊＊＊「安全・安心を第一に」——、JP ホールディングスグループは子育て支援で安全・安心を最大の使命としています。日本保育サービスは、保育園のほぼ全室にこの除菌剤を配置する方針です。運営する保育園で、すべての園児が笑顔で楽しく、この冬を過ごしていただくために万全の配慮をいたします。

報道各位からの問い合わせ先
(株) JP ホールディングス 東京支社
社長室 楚山・小倉
TEL 03-5332-7888
FAX 03-5332-7889